

MIMATA

Public Relations

MIMATA

Public Relations

8

Vol.492



広報みまた 平成23年8月1日号

発行：三股町役場 ■編集：地域政策室
TEL：0986(52)1111 FAX：0986(52)4944
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1-1



悲しい交通事故をなくしたい

そのためにわたしたちががんばる



「とまれ」は、

「すすめ」じゃないよ。

このまちから

特集

Proud!
Japan

花と緑と水のまち
宮崎県 三股町

8

身近なクラシックは、いつもあなたのそばにある。

ヨーロッパとラテンアメリカ

音楽紀行Ⅱ

Music trip of The Europe and Latin America

一日時—
平成23年8月28日(日)

開場/午後1時30分 開演/午後2時

一般/1,000円(当日1,500円)
学生(高校生以下)/500円(当日700円)
未就学児/入場無料

演奏曲目—
「フィガロの結婚」序曲[W.A.モーツァルト]
スペイン舞曲第1番[M.アラハ]
ラカンパネラ[N.ハガニーニ]
フーガと神祕[A.ビヤソナ] 他

■出演/栗川美夫(クラシックギター)
M.W.P.メンバー:和田竜斗(ヴァイオリン)
M.W.P.メンバー:和田由香里(ピアノ)
戸高知也(チェロ)

■会場/三股町立文化会館

■主催/三股町・三股町教育委員会

■チケット販売/三股町立文化会館 ☎0986-51-3462

Hiro Jazz Tour 2011

西藤ヒロノブ ニューヨーク カルテット

■日時/

9月7日(水)

開場/午後6時30分 開演/午後7時

■料金/一般 2,000円(当日2,500円)、小学生~高校生 1,000円(当日1,500円)
ペア 3,000円(前売りのみ) ※全席自由・電話予約可

■プログラム/黄昏(Summer twilight)ほか

■出演/西藤ヒロノブ(Guitar)、ミルトン・フレッチャー(Piano)、
マルコ・バナシア(Bass)、ジョン・ランブキン(Drums)

■会場/三股町立文化会館

■主催/三股町・三股町教育委員会

■チケット販売/三股町立文化会館 ☎0986-51-3462

みどりの星へのオマージュ。

あとは野となれ
山となれ

作/水谷龍二
演出/高瀬久男(文学座)
専門主婦にみきりをつらいつ
足を踏み入れた旅一座
涙・涙の初舞台



宇梶剛士
Takeshi UKAJI

竹下景子
Keiko TAKESHITA

岸田 茜
Akane KISHIDA

■日時/ 10月25日(火) 開場/午後6時30分 開演/午後7時

■料金/一般 3,000円、ペア 5,500円、3人 8,000円、4人 10,000円、5人 12,000円

※就学前の児童の入場はご遠慮願います ※全席自由 ※電話予約可(一般・ペアのみ) ※3人、4人、5人チケットは「組数限定・窓口販売のみ」となります

■会場/三股町立文化会館 ■主催/三股町・三股町教育委員会 ■チケット販売/三股町立文化会館 ☎0986-51-3462

チケット発売日/8月20日(土) 午前10時から発売開始

※3人、4人、5人チケットは「組数限定・窓口販売のみ」となります

三股町立文化会館自主文化事業 ●お問い合わせ・電話予約/三股町立文化会館 Tel.0986-51-3462 / Fax.0986-51-3561

都城警察署で話を聞きました



都城警察署 交通官兼地域官
児島孝思 警視

わたしたちは、悲惨な交通事故をなくし、地域の皆さんの安全・安心を守るため、交通指導取り締まりや交通事件・事故捜査などの業務に日夜取り組んでいます。

しかし、日々発生する交通事故をなくしていくためには、地域の皆さん一人ひとりの交通安全に対する意識の高まりが何より大切です。

わたしが今年2月に着任以降実感しておりますのは、都城・北諸地区は道路網が広範囲に広がっており、交差点が多いこと、そして、交通事故の発生も大変多いということです。

また、交通安全に関し、三股町をはじめ、各行政機関や交通安全協会支部の方々を中心に多くの方が

熱心に取り組んでおられ、「郷土から悲惨な交通事故をなくしたい」という強い思いを感じています。

皆さんの多くが、普段から仕事や日常生活の交通手段として車を運転し、また歩行者の立場で道路の交通にかかわっておられます。道路を通行するときにはいつも、「事故の危険がわたしたちのすぐ近くにある」ことをしっかり意識していただき、ご自身やご家族が事故にあわないため、ハンドルを握るとき、道路を歩くとき、「交通ルールを守る」「道路では周囲に十分注意する」という基本的なことを必ず実行していただきたいのです。

本年は昨年に比べて物損事故が増加しています。物損事故の延長線上に人身事故・死亡事故があるという気持ちで、安全運転に努めてください。また、重大な事故につながる「飲酒運転」は絶対にしてはなりません。警察は取り締まりを徹底しており、違反者は厳しく処罰されます。

交通安全に関し、県下では「てげてげ追放運動」、都城地区では「べぶん郷あんぜん運動」が展開されています。

わたしたちはこれらの運動と連携し、より安全で安心な地域づくりのため、警察業務を進めてまいります。

このまちから 悲しい 交通事故を なくしたい

そのためにわたしたちにできること

平成23年1月期／**第1位！**
2月期／**第1位！**
3月期／**第1位！**
4月期／**第3位！**
5月期／**第5位！**

すばらしい結果！いいえ、違います。実はこの記録、「交通事故を起こした人の人口比率」を、県内で悪いほうから数えた順位なのです。

つまり、今年1月から3月まで、わたしたちは、交通事故を県内で最も多く起こしてしまっているということになります。

では、その原因とは一体何なのでしょう？

今号では、この現状を知り、

交通事故をなくすために、どのようなことに気を付けなければならないかを考えます。



交通事故原因の1位は「わき見」などの不注意

都城警察署によると、今年1月

から6月末までに本町民が起こしてしまった交通事故（人身事故）は88件。これは、「2日に1件」に近い数の事故が起こっている計算

になります。そして、これらの事故により負傷した人は、105人にもなります。

交通事故を起こしたくて起こす人は、誰一人としていません。「交通安全」は誰もが意識し、願っているはずですが、しかし、それでも2日に1件という多さで、交通事故が起こっているのはなぜでしょうか。

88件の事故の原因で最も多いのは、「わき見」（30件）、次いで「安全不確認」（20件）、そして「ハンドルの操作不適」（13件）、「一時不停止」（9件）と続きます。これらの事故原因から、わたしたちの「不注意」やちょっとした「気の緩み」が交通事故につながっているということが分かります。

「見ているつもり」は見えていない

わたしたちは日ごろの生活の中で、考えごとをしている場合など、「見ているつもり」でも、目に映っている場面をしっかり把握できていないことがあります。

こういった「不注意」から起こる「発見の遅れ」や「見落とし」など、これが運転中に起こってしま

うと、見ているつもりでも歩行者に気付かなかつたり、左折しようとしているバイクの発見が遅れたりして、重大な事故を招いてしまう可能性があります。

さらに「いつも通っている道だから」という運転への「慣れ」が、自分でも気が付かないうちに「不注意」につながることがあります。いつも通っている道でも、道路の状況は常と同じとは限りません。「普段は人が通らないのに、今日に限って…」などという状況になってからでは遅いのです。

人はいつも完璧ではなく、体調などによって注意力が落ちたり、反応が悪くなったりするのは仕方ないこともありません。しかし、運転中にこのような状況が起こってしまうと、自分や罪のない人の命さえも危険にさらしてしまう恐れがあるのです。ですから、ハンドルを握る時は、常に細心の注意を払わなければなりません。



地域の安全を支えるのも、このまちに住む人々

子どものころから安全への意識を

7月2日、第一幼稚園（温水玲子園長）は、警友自動車学校（前田正善校長）の職員を講師に招き、「交通安全」講習会を開催しました。講習会では、人気のヒーローなども出演するなど、子どもたちに交通ルールを覚えてもらうための工夫が凝らされていました。「横断歩道を渡るときは？」という質問に、「手をあげて右、左、右！」。子どもたちは元気いっぱいに答えます。温水園長は「子どものころから『道路を歩く時は皆で守る約束』とがある」という意識を身に付けることが大切。日々の積み重ねが、子どもたちを守ることにつながると思います」と話します。

交通安全のエキスパート

交通安全協会、交通指導員、地域で立ち上がったみまもり隊。本町には、交通安全を支える団体が多くあります。交通安全を少しでも減らそうと、日々啓発活動

を展開しているのです。

本町には、1地区から9地区まで、男女各1人ずつ計18人の交通指導員がいます。毎年、ふるさとまつりや各地区のイベントなどでの交通整理、また、小中学生の登校時や全国交通安全運動期間中の街頭指導など、地域の交通安全を守っています。

7月11日から開始した「夏の交通安全県民総ぐるみ運動」期間中も、それぞれの担当地区で小・中学生の登校時に街頭指導をする指導員の姿がありました。

1地区を担当する清水勝さん（仲町）は、交差点に立ち、「おはよう！ 広がらないよう渡ろうね」など、声を掛けながら、横断歩道を渡る子どもたちの安全を守ります。「この時間帯は交通量も多いですし、わたしたちの活動が少しでも地域の安全につながればと思います。このまちから交通事故をなくしたい。それが指導員全員の願いです」と、清水さんは力強く話しました。

毎日の継続が

子どもたちの安全を守る

「おかえり」。学校の下校時、ランドセルを背負った子どもたちの歩く姿が見えてくると、手を振りながら駆け寄るのは、「勝岡小



雨の日も欠かさず「みまもりたい」の活動を続ける松元温子さん。子どもたちの笑顔を見ることが楽しみ、その笑顔を守りたいと話す

校区みまもりたい」（森政弘隊長）の一人、松元温子さん（蓼池）。この「みまもりたい」は、平成16年に同校区で児童が車に連れ込まれるなどの事件が起こり、地域として子どもたちを守ろうと立ち上がり、平成17年6月から活動しています。

松元さんに気付いた子どもたちも手を振り、満面の笑顔。松元さんは話します。「子どもたちの元気な顔を見るのが楽しみです。『あっちゃん』って呼んでくれる子もいてね、うれしくなりますね。以前、一時期活動をお休みした時があったんですが、また再開した時『もう大丈夫なの？ 元気になった？』って子どもたちが心配してくれて。涙が出ました。いつも子どもたちから元気をもらっています。この活動をさせてもらっていることに感謝しています。子どもたちは地域の宝。子どもたちの笑顔を守るために、わたしにできることを続けていきたい。それがわたしたち世代の役目だと思っています」。

この「みまもりたい」のように、子どもたちを見守る地域の活動は、



前園 勉 さん（稗田）
恵利 さん
聖来 くん（第一幼稚園そら組）
空南 ちゃん（1歳）

「幼稚園での指導は、本当にありがたいです。家庭でも、自宅前は信号機のない交差点になっていますので、子どもに飛び出したら危ないよと、一緒に道路に出て教えています。車のスピードが出ていると、その風圧で子どもがバランスを崩したりする時もあるので、とても心配です。わたしたちも自分が小さい子どもを育てる中で気付くこともあり、自分たちが運転する時はさらに注意するようになりました」



勝岡小学校3年生
岡野天風 くん

「通学途中に、たこ公園の近くで、車とぶつかりそうになったことがあります。車がぼくたちに気付いてなくて、曲がり角のところで飛び出してきました。とても怖かったです。曲がり角では、ぼくたちも左右をしっかりと確認しないといけないと思いました」

住民インタビュー
交通安全について
どう考えているか
聞きました



子どもたちの登校時に街頭指導を行う
清水勝交通指導員（1地区）

勝岡小学校区だけではなく、各地区で行われています。雨の日も欠かさず続けられるこれらの活動には、子どもたちの安全や安心を守りたいという地域の願いが表れています。

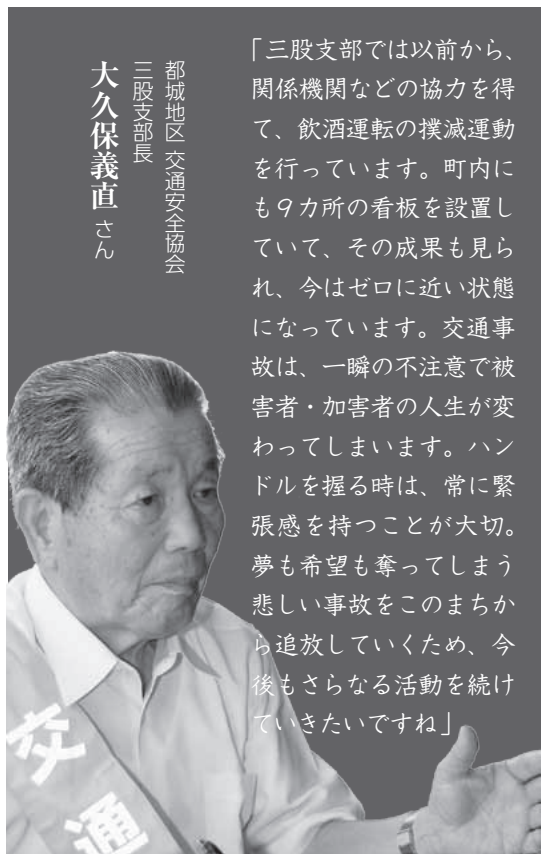
一人ひとりの意識を高めよう 皆で交通ルールを再確認

交通安全協会三股支部（大久保義直部長）は、このまちから悲しい事故をなくすため、町と連携して、各地区で交通安全運転研修会を開催しています。本年度も、6月19日、9地区での開催をはじめとして、各地区で行われました。

このうち、6月26日には1地区で開催され、参加者は、このまちで最近起こった交通事故状況などの話を聞いた後、DVDを見ながら運転に「慣れ」てしまうと忘れがちな注意点を再確認しました。

このほかにも、町は毎年、交通安全の総点検調査を行い、各地区からあがってきた改善してほしい点などを調査し、警察と協議しながら改善策を図ります。また、各地区からカーブミラーの設置要望があがった個所を調査し、優先順位の高いところから予算の範囲内で取り付けるなど、事故をなくすために対策を行っています。

「三股支部では以前から、関係機関などの協力を得て、飲酒運転の撲滅運動を行っています。町内にも9カ所の看板を設置していて、その成果も見られています。交通事故は、一瞬の不注意で被害者・加害者の人生が変わってしまいます。ハンドルを握る時は、常に緊張感を持つことが大切。夢も希望も奪ってしまう悲しい事故をこのまちから追放していくため、今後もさらなる活動を続けていきたいですね」



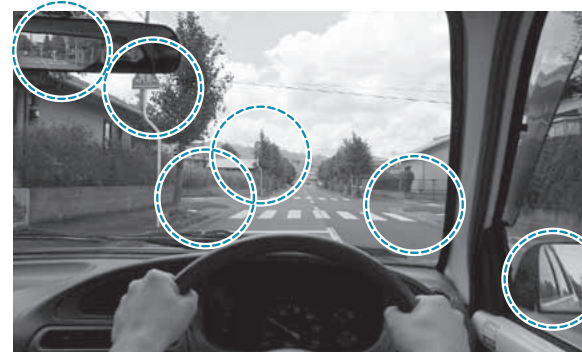
都城地区交通安全協会
三股支部長
大久保義直 さん



わたしたちができる、安全への取り組み

「かもしれない」を心掛ける

速度制限、一時停止、追い越し禁、道路交通にはさまざまな制限が設けられ、それらは道路標識や道路標示で表されています。これらの制限がないとすれば、交通事故が起こることは容易に想像できます。まさに、わたしたちの身を守るために設けられているのです。しかし、道路標識や道路標示をしつかり認識し、それにしがたって車の運転をしていても事故が起こらないとは限りません。それは相手の不注意などで予期せぬ事態が起こる場合も考えられるからです。わたしたちは車の運転に「慣れ」てしまうと、子どもが飛び出したりは来ないだろう、あの車は動いたらないだろう、自分は大丈夫だろうといった「だろう」運転をしてしまいがちです。「大丈夫だろう」という車の運転に対する慣れと過信は瞬時の判断力を鈍らせ、重大事故につながりかねません。一方、停車した車が動くかもしれない、わき道から自転車



車の運転席からの視界。道路からの飛び出し、ルームミラー、標識など、車の運転にはたくさんの注意が必要だ

れない、わき道から自転車が出してくるかもしれない、前の車が急に止まるかもしれないといった「かもしれない」は、予期せぬ事態にも対応できる心構えになります。そのため、事故を未然に防ぐことができるのです。

また、「かもしれない」は車の運転者だけでなく、歩行者や自転車、自動二輪の運転者にも有効です。歩行者、自転車や自動二輪の運転者からは車の運転者が見えてい

わたしたちの身を守る安全グッズ

交通事故は夜間にも多く発生しています。夜は暗く、視界が悪くなるため、運転する人から歩行者が見えにくいことが大きな原因です。歩行者も、暗くなつてからは

昼間より十分注意して歩行するようにしましょう。

【図1】のように、夜間は、反射材や明るい服装を身に付けると、運転手が遠くからでも歩行者を発見しやすくなります。このような道具を有効に活用して、事故を未然に防ぎましょう。



反射タスキ

車のライトなどの光が当たるとピカッと反射して、運転手の発見の遅れなどを防ぎます。交通事故からわたしたちを守ってくれるとても有効な道具です。

【図1】夜間の事故防止に役立ちます！

夜間の事故は、歩行者が運転する人から見えにくいことが大きな原因。見えやすいように対策を取ることが大切。
※事故防止グッズは、都城地区交通安全協会で購入することができます。詳しくは、交通安全協会までお問い合わせください。☎25-1110



LEDリストバンド

反射することに加え、ボタンを押すと、LEDの赤い光が点灯します。



リストバンド

車のライトなどで反射するリストバンドを腕や足首などに巻くことで、歩行者が運転者から発見しやすくなります。腰から下に着用すると、車のライトが下向きの場合でも見えやすいため、効果的です。



も、車の運転者はその存在に気付いていなかったり、死角になって見えていなかったりしている場合があります。車から自分が見えていないかもしれない」「気付いていないかもしれない」と注意することは、歩行者などの身を守る一つの有効な手段です。

自宅の垣根は

手入れされていますか

自宅の垣根の植木などが道路にはみ出しているお宅はありませんか？垣根の植木などが道路にはみ出していると、歩行者などの視界をさえぎり、わざわざ車道に出て通行しなければならぬ場合もあり、大変危険です。こまめな枝切りや刈り込みを行うことは、歩行者や運転者への「思いやり」。これらも事故を未然に防ぐことにつながります。



歩道まで覆う垣根は歩行者などを危険にさらす。こまめな手入れが必要（掲載の写真はイメージです）



勝岡在住の田中譲さん、ミチ子さん夫妻が、近所の立山見子さん（87歳）宅の垣根を手入れをしていました。「昔からの付き合いです。すからね。わたしの運動にもちょうどいいです」と、譲さんは笑顔を見せます。「近所への思いやり」は、歩行者や運転者への「思いやり」となり、近所とのつながりを大事にしていることが、結果、事故を未然に防ぐことへとつながっているのです。



このまちから悲しい交通事故をなくしたい

わたしたち一人ひとりの意識が大切

交通事故をなくすためには、車の運転者も歩行者もそれぞれの立場でどういった行為が危険なのか、どういったことを心掛けなければならないのかをもう一度意識することが大切です。

わたしたち一人ひとりが「交通安全」について意識し、心掛けて

いくことが、このまちから交通事故をなくすことへとつながっていきます。

「このまちから悲しい交通事故をなくしたい」。
わたしたちが笑顔で安全に暮らしていくために、このまちから悲しい交通事故をなくしましょう。そして、それはわたしたち一人ひとりの意識や心掛けから始まるのです。



このまちから
悲しい
交通事故を
なくしたい

そのためにわたしたちにできること

夏の節電、できていますか？

家庭での節電対策

エアコン…フィルターの掃除はしましたか？せめて一週間に一回は、掃除しましょう。

室外機の周りに物を置いていませんか？室外機の周りにプランターなどがあり、風通しが悪いとよく冷えません。また、室外機に直射日光が当たっている場合、よしずなどで日影にしましょう。

冷蔵庫…たくさん詰め込んでいませんか？賞味期限切れのものなど、たまには冷蔵庫の中をすっきりさせましょう。中には、常温保存の物まで入れていることがあります。確認しましょう。

テレビ…見ないときは、コンセントを抜きましょう。待機電力の節約にもなり、落雷対策にもなります。

掃除機…「ゴミ」がいっぱい詰まったまま掃除していませんか？こまめにゴミを捨てましょう。

役場での節電対策

【全体で実施していること】

空調機…基本的に午前10時以降に運転する。設定温度は28度以上。

照明…原則、午前8時30分に点灯し、午後5時15分にいったんすべて消す。勤務外は、必要な部分のみ再度点灯する。また、昼休み時間中は、これまで通り、業務に支障のない限り消灯。

パソコン…1時間以上席を離れる時や昼休み時間は電源を切る。20分以上使用しないときは自動的にディスプレイ節電に。

エレベーター…これまで通り、重い荷物を運ぶ時以外は階段を使用する。

クールビズの実施

【部分的に実施していること】

グリーンカーテン…直射日光の遮断を図ります。

照明器具の改修…消費電力の抑制化を図ります。

役場でも上記のような節電対策を行っています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

節電でも熱中症や食中毒に、十分気を付けてください

この夏、節電への取り組みが必要となりますが、熱中症や食中毒などへの注意も必要です。無理せず、体調を崩さない程度に節電へも取り組みましょう。

熱中症にならないためには、こまめに適度な水分・塩分を取ることが大切です。脱水症状にならないために気を付けたいこと、また、食中毒予防のために注意したいことが、「健康管理センターからのお知らせ・15」に掲載されていますので、参考にしてください。

★注意！

●●●●● SAVE ELECTRICITY ●●●●●

チェスと囲碁

外国語指導助手のコーナー

小学校のころ、ぼくはチェスをよく打ちました。チェスクラブで試合に参加し、暇な時間には兄や両親ともチェスをしました。中学校の時、サッカーに熱中しチェスへの興味が薄れました。でも大学で囲碁に出会い、その時からぼくは囲碁にのめり込みました。同時に、チェスへの興味も持ち直しました。

チェスは囲碁も連任せではない戦略的なゲームです。両方とも、先の手を深く読まないといけません。それなのに、この2つのゲームは非常に異なります。

チェスは線形的な考えで戦法を作るゲームで、目的は制覇だと思っています。一方、囲碁は抽象的です。囲碁では、すべての石が基盤全体の計画に影響します。目的はバランスです。

この調和が重視されるという点で、囲碁は日本文化の代表的なものだといえると思います。同じように、チェスの合理的な特性は西洋の本質を映し出します。両方のゲームは底なしの面白さがあると思います。

ぼくの望みは日本でチェスの人気が増えることです。そして、囲碁も西洋でますます人気が出てほしいです。



クリストファー・ラプトン

ありがとうございます。2011年11月
おかげさまで開館10周年
Thanks 10th Anniversary
三股町総合文化施設／三股町立文化会館・三股町立図書館
「思い 育み 知の創造」

6月12日、「ヨムドラー」読むドラマ」を開催しました。
この公演は、毎年文化会館で開講している戯曲講座「せりふ書いてみる？」の受講生作品をリーディング(朗読劇)で上演するものです。耳なじみのないこの「戯曲」。戯曲とは「演劇の台本」のことです。
文化会館では、戯曲講座を毎年開講しています。受講生が約1年かけて書き上げた戯曲を、翌年5月にリーディング形式として上演します。今年上演された作品は、2008年度受講生作品が2本(「空虚五度」/作…フジヤマユカリ)、「家族待合室」/作…繁昌美智代)、2010年度受講生作品が2本(「ストロベリー×ストロベリー」/作…濱田薫)、「マージナル」/作…今元佑美)の計4本。九州を軸に活動する4つの劇団により上演されました。

「家族待合室」…夜の病院の待合室。ばったり出会った2つの家族が繰り広げる物語。を熊本市の「劇団第七インナーチェンジ」が軽快に演じました。
終演後のアフタートークでは、受講生作品が舞台化された感想や、けいこの裏話などが話されました。舞台上には、いすと役者とピアノのみ。観客が自由に想像することで完結していく世界。三股町立文化会館でしか味わえない貴重な空間だと思いました。



「ストロベリー × ストロベリー」× 劇団こぶく劇場



「家族待合室」× 劇団第七インナーチェンジ

リー”小さなカフェで語られる恋”を、【劇団こぶく劇場】がコミカルかつ繊細に上演し、今年のヨムドラマが開幕しました。

現役高校生が書いた「マージナル」。高校演劇部に巻き起こる人間模様。を【都城西高校演劇部】が演じ、タイムリーな作品となりました。
「空虚五度」…ヒカリとカゲ。消える哀しみ。を鹿児島市の【演劇ユニットノヴァ】の刺身が明暗を使い分け、巧みに独特の世界観を演じました。



「館内資料一斉点検」を行いました



「読み聞かせ講座」の様子

Library 図書館
Mimata
◎問い合わせ
三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字樺山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751

●館内資料一斉点検を実施しました
図書館では、6月15日から22日まで、館内の本、雑誌、ビデオ、DVDすべての資料を点検しました。その結果、129冊の資料が見つかりませんでした。これらのほとんどが、貸し出し処理をしない状態で館外へ持ち出されていると考えられます。
今回の点検では特に、パソコン関連の本、時代小説、法律関係の本が多くなっていました。
なお、パソコン関連の本については、不明本が返却されるまで購入を控えることとなりました。

●読み聞かせ講座を開催しました
7月12日の午前10時から、前日向市立図書館館長の黒木豊さんを講師に招き、「子育てと読書」と題して、講演を行いました。黒木さんは「日向市図書館ボランティア友の会」に所属し、読み聞かせの普及などに活躍されています。当日は、たくさんの方が参加があり、熱心に講演を聞いていました。

却をお願いします。

◎一年間の所在不明資料数

・一般書……………74冊
・くらしと生活のコーナー……………37冊
・文庫本……………0冊
・児童書……………16冊
・雑誌……………2冊



雨量60^{mm}を観測したため、早急に災害対策本部を設置

梶山地区で土砂災害発生！

全国統一防災訓練

今年1月26日に噴火した新燃岳による降灰の影響で、本年はより一層、土砂災害への嚴重な警戒が必要です。

こういった状況を踏まえ、町では、県や警察署などの関係機関とともに、6月12日、梶山地区で「土砂災害に対する防災訓練」を行いました。

この訓練は、大雨による土砂災害を想定しての大規模な訓練で、これにより情報伝達の確認、避難所・避難経路を確認するとともに、警戒避難体制の強化を図ります。

参加したのは、梶山地区住民161人のほか、町消防団など関係機関職員ら合わせて約260人。訓練では、樺山雨量観測所で時間雨量60^{mm}を記録したとして役場庁舎内に災害対策本部を設置。町職員や消防団が住民への呼び掛けを

行い、第4地区分館へ自主避難を促しました。

その後、木佐貫町長が防災無線で避難勧告を発令。これを受けた住民は、徒歩や家用車などで避難場所へと急ぎました。

避難場所の同地区分館では、住民の把握が行われ、要援護者(自主避難が困難な住民)には消防車両や公用車で避難支援に向かうといった住民との伝達連携の訓練も行われました。

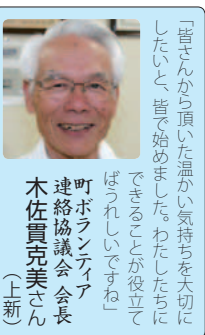
訓練後は、都城土木事務所の職員が県内の土砂災害発生状況や災害対策について講演。「予兆を見逃さず、早めに避難すること、また避難場所や避難経路を日ごろから把握しておくことが大事」との呼び掛けに、参加者は真剣な表情で聞いていました。



支援物資の思いをつなぐ 町ボランティア連絡協議会

新燃岳噴火による降灰で本町が大きな被害を受けた際、全国から温かい支援物資が多数寄せられました。

その支援物資に込められた思いを大切に、さらに有効活用しようと、町ボランティア連絡協議会(木佐貫克美会長、362人)は、使用済みタオルやバスタオルを雑巾や足拭きマットに縫製。会員たちの真心も込められた雑巾600枚、足拭きマット200枚は、児童館や各施設などへ贈られ、大切に活用されています。



「皆さんから頂いた温かい気持ちを大切にしたいと、皆で始めました。わたしたちができることが役立てばうれしいですね」
町ボランティア連絡協議会会長
木佐貫克美さん
(上野)

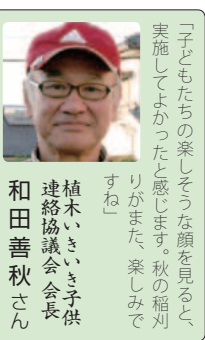


子どもと地域のふれあいを 植木こども田植え教室

6月12日、「植木いきいき子供連絡協議会(和田善秋会長)」が「植木こども田植え教室」を開催しました。

これは、「もちのようにねばり強い子どもに育ってほしい」との願いを込めて、地域と一緒に子どもを育てていこうという取り組みです。その中で、地域への愛情をはぐくむことを目的としています。

この日は、子どもや地域の大人たち合わせて137人が参加。子どもたちは苗の植え方を教わりながら、終始元気な声を響かせていました。



「子どもたちの楽しそうな顔を見ると、実施してよかったと感じます。秋の稲刈りがまた、楽しみです」
植木いきいき子供連絡協議会会長
和田善秋さん



避難勧告を受けた住民は避難所へ。各地域の避難所・避難経路を知っておくことが大事を傾けていた



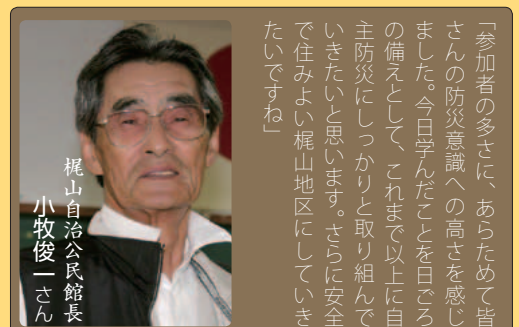
都城土木事務所の災害対策講習に多くの住民が参加。真剣に耳を傾けていた



調理物を水やお湯で戻して食べる非常用保存食の炊き出し訓練も行われた



町職員や消防団が要援護者を公用車で避難支援



「参加者の多さに、あらためて皆さんの防災意識への高さを感じました。今日字んだことを日ごろの備えとして、これまで以上に自主防災にしっかりと取り組んでいきたいと思っています。さらに安全で住みよい梶山地区にしていきたいですね」
梶山自治公民館長
小牧俊一さん



更生保護女性会 思いやりの心を大切に

7月5日、七夕の日を前に、更生保護女性会(今村貢会長)は、手作りの七夕飾りを町立文化会館のエントランスに飾りました。

同会は、一人ひとりが人として尊重され、誰もが心豊かに生きる明るい社会を目指し、「社会を明るくする運動」の啓発活動など、非行や犯罪に陥った人も再び社会の一員として更生できるよう、社会に理解や協力を得るための運動を展開しています。

今村貢会長は、七夕の飾り付けをしながら「お互いに人を思いやる気持ちを大切にしたい。見た人に少しでも喜んでもらえたら」と話します。季節感あふれる色鮮やかな飾りに、同会館を訪れる人は、足を止めて眺めていました。



健康づくりに関心高まる いきいき元氣塾

近年の健康志向の高まりで、現在、町内各地区では運動と食の健康づくり教室「いきいき元氣塾」(健康管理センター主催)が行われています。

このうち、田上地区では、5月30日に田上集落センターで「いきいき元氣料理教室」を開催しました。参加者は、料理のカロリー計算などを学んだ後、「高野豆腐の肉まき」をはじめ計5品を作りました。「ちよつとした工夫でヘルシーになる」ことなど、楽しみながら「食による健康づくり」を学びました。



参加者同士で調理方法などの情報交換もでき、とても参考になります。参加した皆さんが喜んでくれることがうれしいですね」
田上地区
ヘルスメイト
菓子野智智子さん

三股中「追悼集会」 命の尊さ学ぶ

6月9日、三股中学校(宮内浩二郎校長・853人)で、全校生徒による「追悼集会」が行われました。

これは、昭和44年の新坂がけ崩れ事故(勝岡)、同61年の海難事故(鹿児島県)で亡くなった同校生徒合わせて5人の冥福を祈るとともに、安全意識の向上を目的として、毎年生徒会が開いているものです。

会では、生徒会が当時の事故の状況やそこから学んだことなどを発表。その後、都城駐屯地第43普通科連隊に所属する郡山徳博小隊長が、東日本大震災の被災地で支援活動を行った時の様子を、映像や経験談を交えながら話しました。



本町が交通死亡事故ゼロで表彰 さらなる交通安全に協力を

6月15日、本町で交通死亡事故が1年間なかったとして、県交通安全対策推進本部(河野俊嗣本部長)から、町は「交通死亡事故ゼロ市町村表彰」を受けました。

交通死亡事故がゼロであることは大変喜ばしいことですが、町の「交通事故を起こした人の人口比率」は、今年1月、3月まで県内1位となっています。これは、死亡事故にまでは至っていないものの、本町民が最も多く事故を起こしてしまっているということです。死亡事故はもちろん、このまちから交通事故をなくすためには、わたしたち一人ひとりの意識や心掛けが大切。今号の特集でも「交通安全」について考えていますので、ご参考ください。



「実際に災害の映像を見せられてもらって、感じたことは大きいです。この集会を機に、家族や周囲の人たちと話し合い、普段から心掛けていきたいです」
生徒会長
堀脇いずみさん
(3年生)

途中、生徒会役員が防護服を身に付け、「想像していたよりも風を通さず、中は暑くて大変」など、実際に体験して感想を述べる場面もありました。郡山さんは、災害はいつ襲ってくるかわからない、いざという時のために「日ごろから家族や学校、周りの人たちと話し、備えておくことが大事」と訴え、生徒たちは皆、真剣に聞き入っていました。

新しい農業委員会委員が決まりました

任期満了による改選が行われ、新しい農業委員が決まりましたので、お知らせします。

任期は、平成23年7月20日から平成26年7月19日までとなります。

- 選挙選出＝（敬称略、届出順）
内村 充 （6地区）
大村 昭一 （2地区）
西村 登 （6地区）
新納長次郎 （4地区）
別納 軍一 （4地区）
新坂 哲雄 （5地区）
出水 茂 （2地区）
尾崎 幸男 （3地区）
佐澤 迪弘 （7地区）
- 推薦による選任（敬称略、推薦団体）
福永 廣文 （農協）
蔵元 順市 （農業共済組合）
久松 節夫 （土地改良区）
上水久美子 （町議会）
福永スミ子 （町議会）

- 問い合わせ
農業委員会事務局
☎52－1111（内線342）

2011エコロジーボランティアinみまた」を開催します

「エコロジーボランティア」とは、地域の環境美化から地球環境を考え、行動する人々のボランティア活動です。

今年で16回目になる「エコロジーボランティアinみまた」への関心も高まり、リサイクルも進んでいます。しかし、毎年、放置自転車や粗大ごみのほか、河川敷では心無い釣り人や利用者の後始末をしなければならないのが現状です。

ごみをなくし、きれいで住みよいまちにするために、本年も多くのボランティアの参加をよろしくお願いします。

また、地域でごみの気になる場所がありましたらお知らせください。皆できれいにしましょう（平成22年度は、口蹄疫防疫対策のため、中止しました）。

- 日時＝8月28日（日）
午前6時30分～9時
- 会場（集合場所）＝元気の杜広場（町総合福祉センター敷地内）
- 参加者＝民主・福祉・ボランティア団体、個人
- 申込締切＝8月12日（金）まで
- 主催＝社会福祉協議会、町ボランティア連絡協議会
- 後援＝三股町
- 申し込み・問い合わせ
社会福祉協議会
☎52－1246

平成24年三股町成人式の実行委員募集

町では、平成24年1月5日（木）実施予定の成人式で、式の企画・運営に参加する実行委員を募集しています。自分たちの手で、心に残る成人式を作ってみませんか？

性別は問いません。やる気のある皆さんの応募をお待ちしています。
＜町成人式実行委員募集内容＞

- 募集人数＝10人程度
- 年齢＝平成24年4月1日までに19～20歳になる人
- 内容＝
①10月から夜間に数回集まり、成人式の企画・運営などについて話し合います（会議日は実行委員の都合を考慮して行います）。
- ②式典の運営を中心となって行います。

- 募集締切＝9月15日（木）
- 問い合わせ
教育課 生涯学習係
☎52－1111（内線433）

台風時の停電に備えましょう

今後も気を緩めずに、台風時の備えをしっかり行いましょう。

- 台風への備え＝
強風で飛ばされるおそれのあるものは、あらかじめしっかり固定しましょう。

- もし、切れた電線を見つけたら＝

切れた電線を見つけた時は、危険ですので絶対に触らず、近くの九州電力へ連絡してください。

- 台風時の停電情報をチェック！＝
台風が原因の停電時は、電話がつながりにくくなることがあります。停電情報は九州電力のホームページでも確認できます（ただし、台風など非常災害以外の突発的な停電の時は、停電情報は確認できません）。

- 携帯電話版ホームページ
http://kyuden.jp
- パソコン版ホームページ
http://www.kyuden.co.jp

- 携帯メールサービス＝
台風による停電時には、登録した携帯電話に停電情報をメール配信します。詳しくは、上記ホームページをご覧ください。



九州電力のさまざまなイベントや省エネの情報なども送られてきます。

- 問い合わせ
九州電力（株）都城営業所
☎0120－986－705

国民健康保険限度額適用認定証などの申請・更新について

「限度額適用認定証」とは…

入院時の療養などにかかる窓口負担が「限度額まで」となる黄色いカード。70歳未満の国民健康保険加入者で、現在持っている【国民健康保険限度額適用認定証（以下《限度額認定証》という）】は世帯の所得状況の見直しにより、8月1日以降は使用できません。

8月1日以降も入院予定の人は新しい限度額認定証が必要になりますので、国保年金係（3番窓口）で世帯主が申請手続きをしてください。

※限度額認定証の発行は随時行っています。

入院にかかる窓口負担の軽減となりますので、現在、限度額認定証を持っていない人も、入院する際は申請を

行ってください。

- 注意事項＝
・限度額認定証の適用は、申請のあった日の属する月の初日からとなります。
- ・保険税滞納世帯には交付できません。
- ・古い限度額認定証は国保年金係（3番窓口）へ返却するか、各自の責任で処分してください。

- 申請に必要なもの＝
国民健康保険被保険者証、印かん

※平成23年度町県民税（住民税）非課税世帯の人は、入院時の食事代も合わせて限度額までとなる、【国民健康保険限度額適用・標準負担額減額認定証】の交付申請をしてください（70歳～75歳未満の人を含みます）。

※保険税滞納世帯の人でも、非課税世帯の人には入院時の食事代が軽減される〔標準負担額減額認定証〕は発行されますので、申請してください。

- 問い合わせ
町民保健課 国保年金係
☎52－1111（内線112・116）

また子育て応援フェスティバル開催のお知らせ

子育て中の皆さんと子育てを支援する団体が集まり、遊びや情報提供などを通じて、ふれあいながら子育ての地域の輪を広げましょう。

- 日時＝8月21日（日）
午前9時～正午
午前8時30分から受け付け開始

- 場所＝町総合福祉センター「元気の杜」大会議室・ふれあい広場

- 参加対象者＝乳幼児の子育て中の人、子育て支援関係者、町ファミリー・サポートセンター会員、町保育会会員、子育てサークル「いもんこクラブ」登録員

- 参加費＝無料
※イベントの内容など、詳しくは、8月1日回覧をご覧ください。

- 問い合わせ
福祉課 児童福祉係

8月は人権啓発強調月間です

県では、夏休みなどで家族や友達とふれあう機会が多い8月を「人権啓発強調月間」と定め、県とともに全市町村が人権啓発に取り組んでいます。

この機会に、学校で、家庭で、地域で、人権尊重の大切さや思いやりについて、ぜひ話し合ってみてください。

- 問い合わせ
教育課 生涯学習係
☎52－1111（内線431）

東日本大震災関連の義援金を支出した皆さんへ

個人で、国または被災自治体への寄付金、また東日本大震災に関連し日本赤十字社などへの義援金を支出した場合（報道機関などを通じて支払った場合を含む）、一定の要件の下、所得税・住民税が減額される場合があります。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

国税庁ホームページアドレス
http://www.nta.go.jp/

- 問い合わせ
都城税務署
☎22－4377（自動音声案内）

「普通救命講習」開催のお知らせ

救急医療週間に伴い、普通救命講習を開催します。

- 日時＝9月10日（土）
①午前の部 午前9時～正午
②午後の部 午後1時～4時
- 場所＝都城市消防局（菖蒲原町）
- 資格＝中学生以上
- 定員＝午前・午後の部 各15人程度
- 内容＝AEDを使用した心肺蘇生法
※修了証を発行します
- 費用＝無料
- 申込期間＝8月22日（月）～26日

- （金）
※定員になり次第締め切りとなります
- 問い合わせ
都城市消防局 警防課
☎22－8883

患者等搬送乗務員の適任者講習開催のお知らせ

民間の事業者が搬送用自動車などを用いて患者などの搬送業務を行う際、搬送乗務員に必要な資格講習を開催します。

- 日時＝8月21日（日）～23日（火）の3日間 午前8時30分～午後5時
- 場所＝都城市消防局（菖蒲原町）
- 資格＝満18歳以上
- 定員＝10人程度
- 内容＝患者などの搬送に必要な知識と技術、消防機関との連携要領
- 費用＝無料
- 申込期間＝8月17日（水）
※定員になり次第締め切りとなります
- 問い合わせ
都城市消防局 警防課
☎22－8883

愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明寄付を次のとおりいただきました。故人のご冥福をお祈りいたしますとともに、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。誠にありがとうございます。

三股町社会福祉協議会
平成23年6月1日から30日まで

寄 付 者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
楠原 守 姉	京子	73	梶山	5万円	
中原 昭一 母	ミツ	78	大野	2万円	
児玉 和治 妻	チサ子	82	大野	3万円	
和田 浩 父	ふじ お 藤雄	83	仲町	3万円	
有村 紀子 夫	明男	73	東原	5万円	
松山トシエ 夫	かずゆき 一之	89	大野	3万円	
畑中 節子 夫	和好	75	花見原	3万円	
白尾 政廣 母	ミエ	89	谷	3万円	
今井 テル 夫	ゆきお 幸男	90	今市	3万円	
うえのぞの 上之園サチ子 夫	たのおみ 忠臣	74	蓼池	5万円	
坂元 フミ 夫	安雄	98	山王原	5万円	

Children

子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●赤ちゃん健診

- 期日＝9月1日（木）
- 受付＝午後1時～1時30分

●ポリオ（集団接種）

- 期日＝9月27日（火）・10月5日（水）・18日（火）
- 受付＝午後1時～2時
- 対象者＝生後3か月～7歳6か月の間に2回接種していない子ども
- 接種が望ましい年齢＝生後3か月～1歳6か月
- 持ってくるもの＝母子手帳、印かん
- 接種前の注意事項＝BCG・麻しん風しんワクチン接種後から27日以上空けてください。三種混合、日本脳炎ワクチン接種後からは6日以上空けてください。

当日37.5℃以上の発熱がある場合、下痢（げり）をしている場合、ほかの感染症にかかってから27日以上経っていない場合は接種ができません。

■接種後の注意事項＝ほかの予防接種を受ける時は、27日以上空けてください。

「ポリオ」以外の定期予防接種は、指定医療機関での個別接種となります。子どもの体調の良い時に、計画的に受けましょう。

●日本脳炎予防接種が一部変更になりました

平成7年6月1日～19年4月1日の間に生まれた人（H17年度～21年度の接種差し控えによって、接種機会を逃した人）は、接種できる期間が延長されました。※詳しくは、かかりつけの医師にご相談ください。

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター ☎52-8101

●友達つくろう！一緒にあそぼう！

- 期日＝8月18日（木）
- 時間＝午前10時～11時

子育てサークル「いもん子クラブ」さん

●親子ふれあいコンサート

- 期日＝8月23日（火）
- 時間＝午前10時～11時
- 場所＝町総合福祉センター「元気の杜」大会議室

8月の行事予定 【親子教室（楽しい遊び方）】

日時＝8月26日（金） 午後1時30分～2時30分

場所＝町総合福祉センター「元気の杜」大会議室

講師＝保育士 今村美千代さん

主催＝宮日母子福祉事業団

※動きやすい服装でお越しください。

General

一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●リズムウォーキング

- 期日＝8月22日（月）
- 時間＝午前11時～正午

※ストレッチや「歩く」動作を中心とした運動をします。

●食中毒に注意しましょう

夏場は食中毒が多発する時期です。食中毒は、細菌・ウイルスなどに汚染された飲食物や、フグやキノコなどの有毒物を食べることによって起こります。

食中毒予防の三原則は、細菌を「つけない・増やさない・やっつける」です。家庭でも次のことに注意しましょう。

- ・調理前、食事前、用後は手をよく洗いましょう。
- ・台所は整理整頓し、常に清潔にしましょう。
- ・冷蔵庫内の清掃を定期的にしましょう。
- ・まな板、布巾などは、よく洗って乾燥させましょう。
- ・ハエ、ゴキブリなどは、定期的に駆除しましょう。
- ・魚介類などは、水でよく洗って調理しましょう。
- ・調理したものは、時間を置かず早く食べましょう。
- ・食べる前に、よく火を通しましょう。
- ・生鮮食品は、できるだけ早く調理しましょう。
- ・食品は、冷蔵庫で10℃以下に保管しましょう。

嘔吐（おうと）、下痢、腹痛、発熱などの症状があらわれたら食中毒の可能性があります。自己判断せず、医師の診察を受けましょう。

●脱水に注意しましょう

たくさん汗をかいた時、発熱、下痢や嘔吐をした時には、水分が不足しがちです。特に乳幼児やお年寄り脱水状態になりやすいので、早め早めに水分補給を心掛けましょう。また、水分が不足すると、血が濃くなって血管が詰まり、脳梗塞や心筋梗塞を起こしやすくなります。

のどの渇き、頭痛、吐き気、めまい、皮膚の乾燥、体温上昇、倦怠感、尿が減るなどが脱水のサインです。

のどが渴いていなくても、体の中では脱水になっていることがあります。急にガブ飲みせずに、ゆっくりかむように飲みます。コップに1、2杯飲んだら、10～15分ほど間隔をあけて、まだ口が渇くようなら飲むようにしましょう。

町福祉・消費生活相談センターからのお知らせ

●町福祉・消費生活相談センター ☎52-0999

●「法律相談」（無料）について

センターでは、5月から奇数月に無料法律相談を開設しています。

- 期日＝9月12日（月）
- 時間＝午後1時20分～4時10分
- 場所＝町福祉・消費生活相談センター（旧シルバー人材センター）

■内容＝消費生活上のトラブルや多重債務などの金融貸借、土地、家屋、相続、離婚にかかわる法律的な問題について、弁護士が考え方や解決方法などをアドバイスします。

※個人の秘密はかたく守られます。

■申込方法＝事前の予約が必要ですので、相談を希望する人は、必ず1週間前までに、電話または来所してお申し込みください。※予約制で、定員5人までです。

Advanced age

高齢者（介護保険）

敬老祝金について

●介護高齢者係（内線162）

8月下旬から9月初旬にかけて、次の年齢の皆さんを対象に敬老祝い金が支給されます。

支給年齢	満80歳（※1）	満85歳（※2）	満88歳（米寿）	満90歳（卒寿）	満95歳	満99歳（白寿）	満100歳以上	最高齢
祝金年額	1万円	1万5,000円	2万円	2万5,000円	3万円	4万円	5万円	10万円

対象年齢については平成22年9月16日から平成23年9月15日までの期間の満年齢となります。

詳細は福祉課介護高齢者係までお問い合わせください。

【参考】

（※1）満80歳の対象者

昭和5年9月16日～昭和6年9月15日が誕生日の人

（※2）満85歳の対象者

大正14年9月16日～大正15年9月15日が誕生日の人

介護保険料の減免について

●介護高齢者係（内線162・163）

平成23年度介護保険料は、本人または代理人の申請にもとづいて、特に必要があると認められた場合に減額されます。

■該当者＝次のすべてに該当する場合に対象となります。

（ア）平成23年度介護保険料所得段階区分が第3段階（世帯全員非課税）の人

（イ）前年中の収入金額の合計額が、次の金額以下の人

1人世帯の場合……………75万円以下

2人世帯の場合……………110万円以下

3人世帯の場合……………145万円以下

【以下世帯員が、1人増えるごとに35万円を加算、借家に居住の場合は別途25万円を加算】

（ウ）住民税課税者と生計を共にしていない人

（エ）住民税課税者に扶養されていない人

（オ）住民税課税者から仕送りを受けていない人

（カ）処分できる不動産を所有していない人

（キ）世帯において預貯金額が150万円以下の人

■申請に必要なもの＝印かん、年金の支払通知書、世帯員すべての通帳（最新の状況を記帳してからお持ちください）、すべての収入がわかるもの、健康保険証

■申請期間＝8月1日（月）～31日（水）（土・日を除く）

■申請場所＝役場 福祉課窓口（1階6番窓口）

■問い合わせ＝福祉課 介護高齢者係（内線162・163）

地域包括支援センターからのお知らせ

●町地域包括支援センター ☎52-8634

●「認知症サポーター養成講座」を知っていますか？

住民1,000人にアンケートを行ったところ、認知症が病気であることも、早期発見が重要であることも、9割以上の人が知っていて、7割の人が認知症に対して不安があると回答しました。また、徘徊高齢者への行政の取り組みが必要と考えている人は、8割でした。

一方で、「認知症サポーター」は半数以上の人が知らないと答えています。地域包括支援センターでは、平成21年から認知症サポーター養成講座を開催していて、現在約500人のサポーターがいます。もし、認知症になっても安心して暮らせるまちにするため、もっとたくさんの人に、認知症のひとと家族の応援者である「認知症サポーター」になってもらいたいと考えています。

職場や地域などで、認知症サポーター養成講座の受講希望があれば、地域包括支援センターまでお気軽にご連絡ください。10人以上集まれば、どこへでも出前講座に行きます。

・「認知症サポーター」とは？

何か特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る支援者のことです。認知症を身近な問題として考え、友達や家族に学んだことを伝えたり、認知症の人やその家族の人の気持ちを理解するなど、活動内容は人それぞれです。

・「認知症サポーター」になるためには？

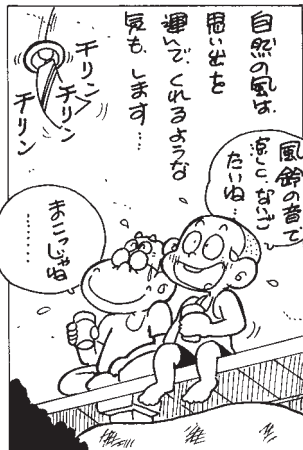
「認知症サポーター養成講座」を受講するだけです。

講座は、寸劇（劇団名：コレK A R A）を取り入れ、受講生の皆さんに認知症を身近に感じてもらえるような構成になっています。

●足もと元気教室【8月15日～9月14日の日程】

地区名	時間	場所	日程
1地区	午前9時30分～11時	第1地区分館	8月19日（金） 9月2日（金）
2地区	午後1時30分～3時	2地区交流プラザ	9月6日（火）
3地区	午後1時30分～3時	第3地区分館	9月8日（木）
梶山	午前9時30分～11時	第4地区分館	8月17日（水） 9月7日（水）
轟木	午後1時30分～3時	轟木集落館	8月26日（金）
前目	午後1時30分～3時	前目研修館	8月17日（水） 9月7日（水）
夢池	午前9時30分～11時	夢池児童館	8月18日（木） 9月1日（木）
餅原	午後1時30分～3時	餅原研修館	9月12日（月）
今市	午前9時30分～11時	今市児童館	9月5日（月）
中原	午前9時30分～11時	中原コミュニティセンター	8月24日（水） 9月14日（水）
8地区	午前9時30分～11時	第8地区分館	8月26日（金）
植木	午後1時30分～3時	西植木コミュニティセンター	8月24日（水） 9月14日（水）

※準備するもの＝体操のできる服装、シューズ、水分補給用の飲み物



◎ 今月の表紙

『身を守るために』



「とまれ」と「すすめ」

信号機や道路標識は、わたしたちの「身を守る」ために設けられています。そのために、わたしたちが共通して守るべきルールを呼び掛けているのです。表紙は、子どものころから利用している歩行者用信号機。勝岡小学校5年生の竹之下潤くんと山元美優さんがモデルとして協力してくれました。

みまた ぐらしのカレンダー

1.August ~ 11.September 2011

※診療時間 午前9時～午後6時

※やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555でご確認ください。
(※夜間／都城救急医療センター☎39-1100)

※歯科については☎25-4100に問い合わせてください。

◎ 8月の予定

1	月	・不燃物	・図書館休館日
2	火	・可燃物	
3	水		
4	木	・缶・びん	
5	金	・可燃物	
6	土		
7	日	◎宇宿医院(内・小・胃) ☎25-9031(栄 町) ◎しげひらクリニック(内) ☎27-5555(神之山町) ◎あきづき医院(内・心内) ☎36-0534(上水瀧町) ◎吉松病院(外・整) ☎25-1500(蔵原町) ◎山路医院(外・内) ☎64-3133(山田町) ◎西元眼科(眼) ☎25-8888(中原町)	
8	月	・不燃物	・図書館休館日
9	火	・可燃物	
10	水		
11	木	・トレイ・ベット	
12	金	・可燃物	
13	土		
14	日	◎瀬ノ口医院(内・消) ☎25-5155(姫城町) ◎あきと内科胃腸科(内・胃) ☎46-5500(都原町) ◎教山医院(内・小) ☎62-1205(高崎町) ◎ながはま整形外科(整) ☎46-7188(都北町) ◎土井外科(外・胃・内) ☎22-1825(上東町) ◎いそいち産婦人科(産・婦) ☎22-4585(平塚町)	
15	月	◎はしぐち小児科(小) ☎24-5500(都原町) ◎豊栄クリニック(内) ☎39-2525(下長飯町) ◎長倉医院(内) ☎52-2109(三股町) ◎福島外科(外・胃) ☎38-1633(都北町) ◎速見医院(泌) ☎24-8344(妻ヶ丘町) ◎かみながえクリニック(耳鼻) ☎25-0224(上長飯町) ・不燃物 ・図書館休館日	
16	火	・可燃物	
17	水		・図書館休館日
18	木	・缶・びん	
19	金	・可燃物	
20	土		
21	日	◎柳田病院(小・内) ☎22-4862(東 町) ◎松山医院(内・呼吸・リウ) ☎24-1046(上川東) ◎大橋クリニック(内・消・リハ) ☎37-0539(庄内町)	

21	日	◎宗正病院(外) ☎22-4380(八幡町) ◎江夏整形外科(整・リウ・リハ) ☎51-1122(三股町) ◎中山産婦人科(産・婦) ☎23-8815(前田町)	
22	月	・不燃物	・図書館休館日
23	火	・可燃物	
24	水		
25	木	・トレイ・ベット	
26	金	・可燃物	
27	土		
28	日	◎有川医院(呼吸・内) ☎24-6677(上川東) ◎いづみ内科(内) ☎22-7111(鷹 尾) ◎志々目医院(内・小) ☎57-2004(山之口町) ◎三州病院(外・胃・内) ☎22-0230(花緑町) ◎庄内医院(整・リハ) ☎37-0522(庄内町) ◎西浦耳鼻科(耳鼻) ☎22-0715(松元町)	
29	月	・不燃物	・図書館休館日
30	火	・可燃物	
31	水		

◎ 9月の予定

1	木	・缶・びん	
2	金	・可燃物	
3	土		
4	日	◎森山内科外科クリニック(内) ☎21-5000(南鹿尾町) ◎園田光正内科(内) ☎38-5115(太郎坊町) ◎飯屋医院(内・小) ☎36-0521(上水瀧町) ◎倉内整形(整) ☎22-1252(上 町) ◎安藤医院(消・外・内) ☎39-2226(豊満町) ◎宮田眼科(眼) ☎22-1441(蔵原町)	
5	月	・不燃物	・図書館休館日
6	火	・可燃物	
7	水		
8	木	・トレイ・ベット	
9	金	・可燃物	
10	土		
11	日	◎田口クリニック(内) ☎24-0600(下川東) ◎下長飯クリニック(外・内) ☎39-0800(下長飯町) ◎畠中小児科医院(小) ☎52-6000(三股町) ◎たかお浜田(外・内) ☎22-8818(鷹 尾) ◎いき形成外科ひふ科(形・皮) ☎45-0020(年見町) ◎武田産婦人科(産・婦) ☎22-0336(蔵原町)	



いきいき げんき!

毎月19日は食育の日
●問い合わせ：
健康管理センター ☎52-8481

～大人もいっしょに「食育」～

★たのしく・かしこく・きちんと食べる★

旬の食材は おいしい! 栄養価が高い! 安い! といったことづくしです。
旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。

8月の旬食材…エダマメ

大豆の若い実です。たんぱく質やビタミンB₁、Cをたくさん含んでいます。アルコールの酸化を防ぐ働きがあるので、夏のおつまみにぴったりです。 ※材料は1人分です。

◎黄の皿 ごはん

【主食1.5つ(SV)】 252キロカロリ 塩分0グラム

材 料 150グラム

◎赤の皿 子どもにぴったり 辛いこない麻婆豆腐

【主菜2つ(SV)】 249キロカロリ 塩分1.4グラム

材 料 木綿豆腐…100グラム、サラダ油…小さじ1、豚ひき肉…30グラム、長ネギ…20グラム、おろしショウガ…小さじ1/2、テンメンジャン…小さじ1、酒…小さじ1、しょう油…小さじ1、鶏がらスープ…1/4カップ、水溶き片栗粉(片栗粉…小さじ1、水…小さじ1)、ゆでエダマメ(実のみ)…20グラム

作り方 ①木綿豆腐は2センチ角に切る。②長ネギはみじん切りにしておく。③フライパンを熱し、サラダ油を入れ豚ひき肉、長ネギ、ショウガをいためる。肉の色が変わったら調味料を加え、スープも入れてひと煮立ちさせる。④豆腐を加えさっと火を通したら、水溶き片栗粉をまわし入れとろみをつける。⑤仕上げにゆでたエダマメの実を散らす。

◎白の皿 桃ドリンク

【乳製品1つ(SV)】 177キロカロリ 塩分0.1グラム

材 料 白桃缶…2つ割を1コ(60グラム)、ヨーグルト…100グラム、缶詰のシロップ…大さじ2、氷…適量

作り方 ①材料をすべてミキサーに入れ、滑らかになるまで攪拌(かくはん)する。グラスに注ぎ、氷とミントの葉を飾る。

◎緑の皿 カボナータ(イタリアの夏野菜煮込み)

【副菜1つ(SV) 主菜1つ(SV)】 70キロカロリ 塩分0.6グラム

材 料 トマト(中)…1/2コ、粒コーン…10グラム、ズッキーニ…1/8本、タマネギ…1/8コ、にんにくみじん切り…1/4かけ、オリーブオイル…小さじ1、塩…小さじ1/8、コショウ…少々

作り方 ①野菜はすべて2センチ角に切る。②鍋にオリーブオイルを入れ、にんにくとタマネギをいためる。香りが出てきたら残りの野菜を加えていためる。③火を弱め、塩をふりフタをして15～20分煮込む。④汁気がなくなったら、味を見て塩コショウで調べて火を止める。そのまま置いて味をなじませる。



食事バランスガイドとは? 1日に「何を」「どれだけ」食べたらよいかをコマの形のイラストで分かりやすく示しています。「何を」とは、主食・副菜・主菜・牛乳乳製品・果物、の5つの料理グループ。「どれだけ」とは、1日の目安をそれぞれの料理グループごとに「つ(SV)」という単位で示しています。*『食事バランスガイド』は健康管理センターにおいてあります。

税

●問い合わせ：税務財政課 TEL 52-1111(代) FAX 52-4944

8月31日(水)は納付期限です

●納税管理係(内線144・145)

納付期限内に納付しましょう。

●町県民税(2期)

●国民健康保険税(2期)

※口座振替は8月25日(木)が振替日です。再振替は行っていません。24日(水)までに預貯金口座の残高確認をお願いします。

「納税相談」ご利用ください

●納税管理係(内線144・145)

税金は納付期限内に納めることが原則ですが、思わぬ事故や病気、失業など特別な事情があって納付期限内に納められないときは、印かんをお持ちになり早めにご相談ください。年度を繰り越す滞納とならないよう、分割納

付の相談や各種納税相談をお受けします。

家屋調査へのご協力をお願い

●資産税係(内線142・143)

固定資産税の課税の基礎とするために、家屋調査を実施しています。

家屋調査は屋根、外壁、内壁などの部材の違いで評価額を算出するために行っています。

家屋の大きさにもよりますが、調査には1時間程度かかります。

調査では、家屋すべての部分の部材を確認するために、トイレや押入れなどにも立ち入ることになります。そのため、プライバシー保護の観点から入居前に調査を希望する人もいます。

入居前の調査を希望する人は、日程調整のご相談など承りますのでご連絡ください。

・町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を! ・この社会 あなたの税がいきている ・たばこは町内で買ひましよう



このまちが原点

「Mメイト通信」クロージアアップ まちをささえる人たち

東植木在住 坂元太施さん

さかもとたいし

ふるさとへの思いを胸に
東 植木出身の坂元太施さんは、昨年、(社)日本プロゴルフ協会のトーナメントプロ資格を取得。合格率4・9割という狭き門を見事に乗り越え、プロゴルファーとなった。

初めてクラブを握ったのは高校のとき。練習は、1日1、000球を越える日もあった。

厳しいプロへの道。「次で始めたら、別の道を考えよう」と決めて挑んだ4度目のプロ試験。合格した時、浮かんだったのは周囲の人たちの顔だった。「これまで支えてくれた人たちのおかげで今のわたしがある。自分が活躍することで恩返しをしたい。多忙なスケジュールをこなし、世界を舞台に戦う太施さんも、このまちに帰ってくると「ほっとします」と笑顔を見せる。「すべてはここから始まりましたから」。太施さんのプロとしての挑戦は、今始まったばかりだ。



「自分が楽しんでやるのが大事。ゴルフの楽しさを皆に伝えたい」と話す太施さん

わが家の一番星



わが家の宝物です♡これからもゆの食いきょうだいで、あくあく元気に育ってね♪



かみむらさいが
上村彩賀くん(2歳)
◎平成20年10月16日生まれ
◎竜一さん・幸子さんの三男
ちやほやされるのめいこに、傍若無人なふるまいの彩賀。今後厳しくいきますので♡たくさん食べて遊んで寝て、元気に育って下さい♪

かしわだるか
柏田瑠花ちゃん(2歳)
一樹くん(0歳)
◎平成20年8月13日生まれ
◎平成23年4月4日生まれ
◎啓介さん・佳菜さんの長女・長男

お便りやイラスト、お子さんの写真を募集しています。
皆さんからのお便りを募集しています。普段、生活で感じたことや皆さんへのご願いごとなどを400字以内に、またアニメのヒーローなどをお書きのうえ、お送りください。

◎わが家の一番星

3歳以下のお子さんの写真とコメントを添えてお申し込みください。

■問い合わせ 地域政策室地域政策係 ☎52-1111

三股文芸

151

「短歌」◆三股短歌会

一斉に「トイレの神様」唄ふ孫等 べつびんさんになりたいばかり

津 曲 香代子

この歌を聞くと、亡き母が「トイレをきれいに掃除すると、かわいきれいな赤ちゃんが産まれるんだよ」と言っていたのを思い出す。真剣に九分間を最後まで唄(うた)いあげる姿が、とてもすがすがしくてかわいい。

少女の日夢二で育ち 司書となりて 中学生に ちひろ語れり

長 尾 イク子

戦時下の少女時代は竹久夢二が大好きで、古本屋に行きました。司書となり、岩崎ちひろの絵本と出会い、中学生の女の子とちひろの絵を語り合いました。今の生徒たちは、ちひろの方が好きでした。時代の流れを感じたことでした。

「俳句」◆三股椿寿俳句会

枇杷するする はるか海原 揺られきて

榎 田 都

屋久島の全島一周気ままなドライブを夢のように思い出す。切り立つモツチヨム岳、ダイナミックな滝の数々、ホテルの庭に群れ咲く茉莉花(マツリカ)の強い香り、無人で売られていた六個二百円也の大きな甘い枇杷(ビワ) などなど。

鳥巢まづ 雨の絶え間に 向ききめて

原 口 不三

六月初めごろ、総合福祉センター中庭の木に、キジのひな二羽が巣の中に見えました。二十日ほど過ぎ、巣立って見えなくなったのです。わたしたちの無事の願いを背負って、今ごろどこを飛び回っていることでしょう。

■茶じよけ

取材へ行く時など、町内を車で走っていると、下校途中の小学生を見掛け、こんな光景をよく目にします。▽小学生が信号のない交差点を渡る時、車が停止すると足早に横断歩道を渡り、渡り終わると運転者を振り返って、元氣いっぱい「ありがとございしました」と一礼。小学生の笑顔に、ハンドルを握るこちらも、ついニツコリ。とても温かい気持ちになり、手をあげる小学生がいたら、また止まるうという気持ちにもなります。▽急いでいる時や疲れて

いる時など、心に余裕がなくなり、わたしもつい、自分を優先に考えて運転してしまいがちです。小学生たちの「相手への思いやり」は、運転する側の気持ちに余裕を生み、その思いやりの気持ちは、その後にも続いていきます。これらもまた、交通事故を未然に防ぐということにつながっていくのではないかと感じました。▽自分の行動を振り返って反省しながら、子どもたちの姿に学ぶことがたくさんあると感じ、そしてまた気付けられました。(K)

◎町章

町の木「イチヨウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。

◎町の花／サツキ

◎町の鳥／ホオジロ

◎町の木／イチヨウ

◎町のおいたち

三股町にはいろいろ発掘される土器から、新石器時代より各所に人が住んでいたことがうかがわれます。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、その名「三股」をとどめているといわれています。徳川時代は薩摩藩に属し、明治初年五戸長を一元として、戸長役場と改称しました。当時の地頭三島通庸公は荒涼たる原野に土木をおこし、産業を奨励し教育の振興をはかつて村造りをなし、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治23年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実ともに三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へと邁進し、今や数多くの企業誘致により町民の所得向上を図りながら町民参加型の「自立と協働で創る 元氣なまち」を目指し、躍進しています。

三股町の人口

平成23年7月1日現在

・男／11,559人 ・女／13,317人
・計／24,876人 ・前月比＋35人
・世帯数／9,872戸(＋17戸)
・出生／26人 ・死亡／28人
・転入／101人 ・転出／64人

No.492
2011.8

発行・編集／地域政策室

〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地

TEL0986-52-1111 FAX0986-52-4944

URL <http://www.town.mimata.miyazaki.jp/>